

かけはし



福島市立平田小学校 学校だより No.15

文責：校長 佐藤 裕子



森に学ぶ。

10月13日(金)最高のお天気に恵まれ、全校児童がふくしま県民の森フォレストパークあだたらにて「森林環境学習」を行いました。4名のもりの案内人さんにお世話になった「自然観察(ビンゴゲーム)」では、赤い木の実や「せんぶり」のような苦い植物を口にしたり、赤松の大きな木肌に触れたり…様々な自然体験を経験することができました。子供たちは、縦割り班で力を合わせ、森林の役割や大切さを学ぶことができたようです。静かな森の中で清浄な空気を呼吸し、木々の香気を浴びて、とても素敵な一日を過ごすことができました。ありがとうございました。



◆ この学習は「福島県森林環境税」を活用させていただいています。



午後は、1年生は「くまさん」、2年生は「9片パズル」、3～6年生は好きな材料で好きなものの「木エフラフト」に挑戦しました。さすが上学年の児童の作品は大作ぞろい、鑑賞会での見ごたえもありました。とても素敵な作品と思い出ができました。



インフルエンザの感染対策を*****

福島市教委から、福島市のインフルエンザの定点あたりの感染者数が注意報レベルになった（前週の3.83から、昨日の報告分では16.33に増加）との情報提供がありました。新型コロナウイルス感染症が発生し、インフルエンザの流行が低調であったこと等の影響で、今年はインフルエンザの流行が起こりやすい状況だそうです。児童生徒の罹患者も増加していて福島市内公立学校において、インフルエンザによる臨時休業や学年閉鎖、学級閉鎖があるとの情報もあります。

21日（土）学習発表会に向けてリハーサルも始まりました。平田っ子、皆、健気によくがんばっています。ご家庭におかれましても、インフルエンザの予防対策に万全を期すようご協力ください。皆で学習の成果を発表することができますように… よろしく願います。

*******21日（土）は学習発表会、お楽しみに！**